科目ナンバリング	U-LAS20 10001 SB48						
授業科目名<英訳>	英語リーディング ER24 1E5 English Reading			担当者所属職名・氏名	非常勤講師 黒田　一平		
群	外国語科目群			分野(分類)		使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・前期	曜時限	金1	配当学年	1回生	対象学生	全学向

[技能領域]

アカデミックリーディング

[授業の概要・目的]

本授業は、アカデミックリーディングに必要となる読解力や文法知識、教養を獲得することを目的とする。
映画・日常会話・ニュース・プレゼンテーションなどの幅広い教材を用いて、それらの間の文体的な特徴の違いや、多様な言語文化と思想について学ぶ。
前半は精読を中心とし、英文の正確な理解や、日・英語の発想や視点の違いについて扱う。
後半は速読・多読を視野に入れ、要約課題などを取り入れる。
適宜音声・映像教材を用いて書き取り課題を行い、リスニング力の向上を目指す。
また、『京大学術語彙データベース 基本英単語1110』を用いた小テストを行い、語彙力の維持・強化を図る。

[到達目標]

・学術英語に資する語彙力を身につける。
・一定以上のレベルの英文を、辞書なしで正確に読解できるようになる。
・一定以上の速さの音声を聞き取ることができるようになる。
・段落や文章全体の内容、著者（話者）の意図を正確に把握できるようになる。
・辞書さえあればどんな英文でも読めるようになる。

[授業計画と内容]

第1回 授業概要、評価方法などの説明

第2回～第14回（共通）
・毎回授業開始時に『京大学術語彙データベース 基本英単語1110』を用いた小テストを行う。
・映画鑑賞（各回10分程度を予定、扱う映画については初回に指示）および内容確認。

第2回～第5回
・映画や文学等の翻訳作品における英文を中心に、英語特有の表現や日英の発想の違いについて学ぶ。

第6回～第8回
・主にイギリス英語の日常会話を題材に、聞き取りや読解を行う。

第9回～第11回
・主にVOA等のニュースを題材に、読解や要約を行う。

第12回～第14回
・主にTED等のプレゼンテーションを題材に、要約やディスカッションを行う。

英語リーディング ER24(2)へ続く↓↓↓

英語リーディング ER24(2)

≪期末テスト≫

第15回 フィードバック

（授業進度等により、変更する可能性がある。）

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

・毎回授業開始時に行う小テスト：30%
・宿題や授業中の課題への取り組み、授業態度：50%
・【到達目標】の達成度を判断する期末テスト：20%

以上を100**点満点換算し、本学の評価基準で判定する。**
ただし、5**回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。**

[教科書]

京都大学英語学術語彙研究グループ+研究社 『京大学術語彙データベース基本英単語1110**』（研究社）**ISBN:978-4327452216**（適宜プリント・資料を配布する。）**

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

・毎回授業の最後に次回の小テストの範囲を指定するので、準備しておくこと。
・毎回授業の最後に次回分の映画のスクリプトを配布するので、目を通しておくこと。（逐語訳する必要はないが、わからない単語等があれば辞書で調べておくこと。）
・その他、宿題として読解や要約の課題英文を課す。詳細はその都度指示する。

[その他（オフィスアワー等）]

授業には必ず辞書を持参すること（紙の辞書、電子辞書、ネット・アプリ辞書いずれも可）。
KULASIS**あるいは**LMS**上で課題や資料を配布するため、ネットに接続できる端末（スマホ等）を持参することが望ましい。**

[主要授業科目（学部・学科名）]